

令和5年2月27日

### 質問事項及びその回答

Q. 「仕様書-4 委託内容(1)本市が提供するプレスリリース等の配信」について、配信されるプレスリリースは、京都市で作成されるという認識でよいでしょうか。また、実施回数  
の目安も御教示ください。

A. お見込みのとおり、京都市が作成したプレスリリースの配信を行っていただきます。  
投稿頻度の大きな目安については、以下 URL から過去の配信実績を御確認ください。  
(時期により幅がありますが、1か月につき4件から15件程度となっております。)  
[https://prtmes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/59523](https://prtmes.jp/main/html/searchrlp/company_id/59523)

Q. プレスリリース配信サイト (PR TIMES 等) を利用する場合、利用料の支払いは受託企業が行うのでしょうか。

A. プレスリリース配信サイトの利用料は、受託者にて御負担をいただきます。

Q. 「仕様書-4 委託内容(2)メディアリレーション及びパブリシティの獲得」について、年間を通した件数の目標や目安は設定されていますか。

A. メディアへのアプローチは随時行っていただき、また、各メディアへのアプローチの結果を毎月の定例ミーティングで御報告をいただきます。通年での目標は設定して  
おりませんが、本市から求めがあった案件については、高い確度で露出獲得に繋げて  
いただける体制を構築いただきたいと思います。アプローチを進めていただきたい  
テーマについては、毎月の定例ミーティングでお伝えします。

Q. 「仕様書4-委託内容(5)報告」について、広告換算額の算出について基準となる計算式  
や独自ルールはありますか。

A. 本市で設けている基準は特段ございません。協議のうえ、設定し、受託者様において  
算出いただいています。

Q. 2次審査について、プレゼンテーションの時間は何分を想定しておけばよいでしょうか。  
また、質疑応答はありますか。

2次審査については、各社につき、所要時間は45分間で、20分間のプレゼンテーショ  
ンの後、25分間の質疑を行います。

Q. 「仕様書-委託内容(1) -イ 資料の英語翻訳及び海外メディアへの配信」について、令和4年度に実施した翻訳文字数、配信する海外エリアを御教示ください。

令和4年度は、以下のとおり、海外メディア向けの発信を実施しました。

<https://www.businesswire.com/news/home/20221129006199/en/>

翻訳文字数についてはお手数ですが上記ページから御確認ください。(配信の際は、目安として、単語数 600 未満になる目安で調整しておりました。) なお、配信先エリアは、米国で設定しています。(配信先エリアは、案件により判断するため、令和5年度における配信先エリアは現時点で決めていません。)

Q. 「仕様書-委託内容(3)-テレビ番組とタイアップした広報活動」について、令和4年度のテレビ番組とのタイアップ実績について御教示ください。

○関西圏 (3件)

・ 関西テレビ「フットマップ」

前後半で2本構成(2件分のカウント)

前半:8月13日(日)、後半:8月20日(日)午後 6:30~7:00

露出時間:各日約30分(市の施策の直接的な紹介は、各20秒程度)

→観光の分散化、地域活性化等を目的とした本市施策「とっておきの京都プロジェクト」の紹介に加え、同プロジェクトの貴船、大原エリアの観光スポットを紹介。

・ ABCテレビ「おはよう朝日土曜日です」

9月3日(土)午前6:30~8:00

露出時間:約11分(市の施策の直接的な紹介は、うち20秒程度)

→本市施策「とっておきの京都プロジェクト」の紹介に加え、同プロジェクトの京北エリアの観光スポットを紹介。

○首都圏 (1件)

・ TBSテレビ「王様のブランチ」

9月17日(土)午前9:30~午後2:00

露出尺:約20分(市の施策や催しの直接的な紹介は、うち1分程度)

→本市施策「とっておきの京都プロジェクト」紹介に加え、同プロジェクトの高雄エリアの観光スポットを紹介。併せて、京都市京セラ美術館の「アンディ・ウォーホル展」についての告知も実施。

○その他 (首都圏又は関西圏1件)

・ 3月下旬までに1件の露出を予定 ※調整中のため、番組名等はお答えができません。

Q. 「仕様書-委託内容(5)-特にPRを希望するテーマ『京都市への移住促進』について、これまで移住促進のために実施した企画の事例を御教示ください。

例えば、以下のような取組があります。

- ・京都市移住サポートセンター『住むなら京都(みやこ)』の開設・運営

<https://cocoronosousei.com/>

<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000200149.html>

→休日も対応できるフリーダイヤルの移住相談窓口や、東京オフィス（相談窓口）や、北部山間移住相談コーナーを開設し、利用しやすい環境を整備。また、移住実現までだけではなく、移住後のフォローまでサポートしています。

- ・人気の動画クリエイター「ごっこ倶楽部」とタイアップ

住むまちとしての京都市の魅力をショートドラマで制作・配信

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000155.000059523.html>

→SNSで人気の動画クリエイター「ごっこ倶楽部」にショートドラマを3作品制作いただくとともに、クリエイターが有する各種アカウント（TikTok、YouTube、Instagram）で配信。「ごっこ倶楽部」の世界観を楽しんでいただきつつも、「京都で住む（働く・子育てする）」のイメージアップにつながる要素を各作品に盛り込んでいます。

Q. 移住に関して、特にどの年代層、職業層などを対象にされたい御意向でしょうか。

主には、ライフステージにおいて、結婚・子育て期の20代～30代の方々がターゲットなると考えております。なお、本市の人口動態に対する課題認識としては、以下の「京都市の人口動態について（令和4年12月15日付け広報発表）」も参考に御覧ください。

[https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/cmsfiles/contents/0000306/306683/soki\\_siryol.pdf](https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/cmsfiles/contents/0000306/306683/soki_siryol.pdf)

Q. 提出資料の持参は可能でしょうか。

A. 持参でも結構です。なお、その場合も締切日時は変わりません。

提出資料に漏れの無いよう御注意ください。